

液体分注装置を 隠れたバラツキ要因 にしない 無料チェック



研究現場では、日々さまざまな要因がワークフローに影響を与えています。
Artelは、その中から自動分注装置の性能による影響を切り離すお手伝いをします。

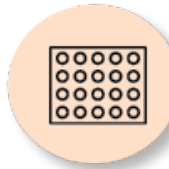
なぜ重要なのか: 時として自動液体分注装置は期待通りの性能を発揮できない場合があります。分注誤差はほとんど目に見えず、実験の失敗につながります。ひとつのチャンネルで5%少ない分注が起きると、明確な異常に気付かないまま、プレート全体のアッセイ結果を損なう可能性があります。

実施方法: 所要時間60分。ご希望の分注量で評価。取得データはすべてお渡し。
※実施内容によりお客様のご要望に添えない場合もございます。



スケジュールの調整:

- ・事前の簡単なお打合せ
- ・測定に必要なものはすべて弊社でご用意
- ・お客様の費用負担なし



チャンネルごとの評価:

- ・正確さとばらつきの両方を評価
- ・96ウェル、384ウェルフォーマットに対応
- ・結果は5分以内に取得



フルレポートを提供:

- ・NISTトレーサブル
- ・ISO準拠
- ・明確な合否判定
- ・第三者的な評価レポート

Artel MVSで明らかになるもの

分注量のデータ

Volume	Mean V _{GA}	Std Dev	Uncertainty	Inaccuracy	Tolerance	Imprecision	Tolerance	Result
100.00 µL	99.01 µL	0.259 µL	1.4 µL	-0.99%	1.00%	0.26%	1.00%	PASSED

チャンネル別のデータ

Channel	Replicates (N)	Mean V(l)	Std Dev	Inaccuracy	Imprecision	Result
1	12	99.598 µL	0.054 µL	-0.40%	0.05%	PASSED
2	12	99.252 µL	0.073 µL	-0.75%	0.07%	PASSED
3	12	99.163 µL	0.113 µL	-0.84%	0.11%	PASSED
4	12	99.350 µL	0.097 µL	-0.65%	0.10%	PASSED
5	12	97.95 µL	0.118 µL	-2.05%	0.12%	FAILED
6	12	98.21 µL	0.117 µL	-1.79%	0.12%	FAILED
7	12	99.109 µL	0.093 µL	-0.89%	0.09%	PASSED
8	12	99.446 µL	0.175 µL	-0.55%	0.18%	PASSED



LEARN MORE

本結果は2026年1月に独立したGMP試験施設において、Artel MVSを用いISO 8655 / ISO 17025準拠で取得されたデータです。

お使いの装置の分注性能を把握してみませんか？

お問い合わせ: キコーテック株式会社 事業開発部 担当:大淵
ohfuchi@kiko-tech.co.jp
080-6992-0937 (携帯)

